

ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは？

議員が市の仕事全般について、市長などに報告を求めたり、将来の方針等について質問することをいいます。
一般質問は各定例会の本会議で行われます。

今定例会の一般質問は、15人の議員が登壇し、行政運営について市長、教育委員長、病院事業管理者などの考えを質しました。
質問、答弁の要旨を掲載します。（文責は質問議員）

【質問議員】

- 1 菅原 由和（奥和会）……………7
- 2 廣野 富男（市民クラブ）……8
- 3 及川 善男（日本共産党）……8
- 4 飯坂 一也（公明党）……………9

- 5 菅原 明（日本共産党）………9
- 6 及川 佐（奥和会）……………10
- 7 高橋 政一（市民クラブ）……10
- 8 佐藤 邦夫（市民クラブ）……11
- 9 菅原 圭子（新世会）……………11
- 10 千葉 敦（日本共産党）………12

- 11 千葉 悟郎（市民クラブ）……12
- 12 鈴木 雅彦（奥和会）……………13
- 13 阿部加代子（公明党）……………13
- 14 今野 裕文（日本共産党）………14
- 15 加藤 清（新世会）……………14

子どもの学習支援事業を実施せよ

質問 生活困窮世帯など支援が必要な子どもに対する学習支援事業を実施すべきと考えるが如何か。

市長 義務教育終了後の進路として、全員が高等学校へ進学している状況にあることから、子どもの学習支援事業は見送ってきている。

質問 進学率だけで判断すべきではない。子どもの学習支援をしたいという地域もあることから、地域を定めたモデル事業として実施してはどうか。

市長 県内では14市中4市で学習支援事業を実施している。県内の状況も参考としながら検討をしていきたい。また、地域での学習支援については、モデル事業というより、協働の提案テーブルに提案を頂ければ、市の関係部署とともに検討していくことができる。ぜひ提案をして欲しい。

子どもの貧困の実態調査を早期に

質問 子どもの貧困率では具体的な対策には繋がらない。各種指標や剥奪指標などを実態として掲げ、対策の実施と効果の検証・見直しをしていくことが貧困対策と考える。早期に調査を実施し、実態に即した対策を検討すべきと考えるが如何か。



すがわら よしかず
菅原 由和 議員(奥和会)

市長 実態把握の第一歩として、今回、児童扶養手当受給者世帯を対象としたアンケート調査を実施した。この結果や、この間の事業の成果と課題も検証しながら、今後の調査のあり方を検討していく。



貧困の世代間連鎖のイメージ